

◆奈良先端科学技術大学院大学 総合情報基盤センター 教授
藤川 和利(ふじかわ かずとし)

○ 略歴：

昭和 63 年 3 月大阪大学基礎工学部情報工学科卒業、平成 3 年 9 月大阪大学大学院基礎工学研究科物理系専攻情報工学分野博士後期課程退学後、大阪大学基礎工学部助手、奈良先端科学技術大学院大学情報科学センター助教授等を経て、平成 23 年 4 月奈良先端科学技術大学院大学総合情報基盤センター教授。現在に至る。

○ 講演題目： 図書館から情報館へ ～電子図書館の将来像～

○ 講演概要：

最近、電子書籍が話題となっています。電子書籍には、最初から電子媒体として販売されているものもあつたり、所有している紙媒体のものを「自炊」という方法で電子媒体にしたものがあります。奈良先端科学技術大学院大学附属図書館では、20 年前の開学当初からいわゆる「自炊」により雑誌・書籍の電子化に取り組むとともに、雑誌・書籍以外の情報も電子化して図書館で提供してきました。このような経験から、電子書籍とは？、電子書籍を利用することのメリットとは？、「自炊」による書籍の電子化の流れ、書籍以外のさまざまな情報も電子化することで広がる図書館の可能性などを解説するとともに、図書館の一つの将来像として考えられる「情報館」構想についてもお話します。